

## 産業建設、百里基地・茨城空港対策

- ◆ 日程：10/8 - 9
- ◆ 委員：戸田・田村・笹目・長島・山本・藤井・小川・谷仲・市村・木名瀬・中根
- ◆ 視察地・内容：①松島基地（宮城県東松山市）  
②仙台空港（宮城県名取市）

①東日本大震災では高さ2m以上の津波に襲われ、航空機28機全てが水没するなど、基地機能が完全に喪失した。現在はブルーインパルス等の飛行訓練等を行なっているものの、格納庫等の不足により基地機能が震災前に戻るには28年度になる見込み。震災時は避難者へ風呂の提供を行なった。



②東日本大震災では空港敷地内は大津波に呑み込まれ、1階ロビーはほぼ水没したが、空港従業員を含む旅客や避難者1,700名は無事だった。空港事務所が災害に備えて職員に配布していた非常用持ち出し袋のほか、各テナントから提供を受けた、食料、医薬品、毛布等を避難してきた人々へ提供することができた。

## 広 報

- ◆ 日程：7/30 - 31
- ◆ 委員：村田・小川・中根・関口・福島・長島・谷仲
- ◆ 視察地・内容：①広報紙の編集（栃木県宇都宮市）  
② " " （群馬県みなかみ町）

①議会広報紙の発行規程、一般質問記事選定基準を設けており、市民生活に密着した内容に関して、議会及び市政の動きを広く市民に周知するよう心がけている。何が議論され、どう展開し、対処または改善されたかを主眼として、わかりやすい広報紙づくりを行っている。



②行政区への住民の加入率がほぼ100%で、広報紙もほぼ全戸に配布されている。住民との関わりを企画に取り入れ、タイトル・見出しや写真使いで引きつけ、読んでもらえる広報紙づくりを心がけている。特に表紙の写真は、必ず人物を入れて撮るのが常だが、あえてみなかみ町の四季折々の美しい景色にこだわり続けている。

## 総 務

- ◆ 日程：11/11 - 12
- ◆ 委員：加藤・山本・村田・市村・関口・岩本・長島
- ◆ 視察地・内容：①空き家条例（埼玉県ふじみ野市）  
②寒川広域リサイクルセンター（神奈川県寒川町）

①「空き家の適正管理に関する条例」が制定されたことにより、所有者が「助言」「指導」「勧告」等の通知に従い改善がみられている。また、これまで住民が相談内容により関係部署をたらい回しにされることがあったが、相談窓口が一本化され相談しやすくなり、かなりの効果があったとしている。



②循環型社会形成推進交付金を活用して、茅ヶ崎市と寒川町が事務委託方式で共同により整備した広域リサイクルセンターは、中間処理施設として資源物の再資源化を適正かつ効率的に行うとともに、廃棄物の排出抑制の意識を高めるなど、啓発機能も推進していく役割を担っている。

## 議会運営、新市建設計画

- ◆ 日程：10/22 - 23
- ◆ 委員：関口・福島・加藤・村田・戸田・中村・木名瀬・田村・萩原・小川・岩本
- ◆ 視察地・内容：①防災施設を備えた道の駅（岐阜県美濃市）  
②議会改革の推進（愛知県岩倉市）

①防災施設を備えた道の駅として平成19年に整備された。第3セクターにより運営され、黒字経営が続いている。

防災設備としては、還流式の耐震性貯水槽や自家発電装置、備蓄倉庫、耐震性トイレなどが設置され、防災訓練も実施している。



②平成23年5月に議会基本条例を制定し、執行部への政策提言の実施、議会報告会の開催などの議会改革を推進している。特に、議会としての災害対応の規定や、議会報告会について説明を受けた。現在は、全議員で構成する議会改革特別委員会において基本条例の検証を行うなど、常に市民に目を向けた議会を目指している。